
講 演 題 目

○地球惑星科学関連学会 2014 年合同大会プログラム

火山学会担当セッション (春季大会)

期日: 2014 年 4 月 28 日 (月)~5 月 2 日 (金)

場所: パシフィコ横浜会議センター

5 月 2 日 (金)

火山ダイナミクス・素過程

(座長: 奥村 聡 / 清杉孝司 / 前田裕太 / 嶋野岳人 / 小園誠史 / 入山 宙)

SVC50-01 降下火砕堆積物の粒子サイズ分布の層序変化と噴煙時間変化の数学的関係性の導出

入山 宙・寅丸敦志・山本哲生

SVC50-02 桜島火山昭和火口噴火における火山灰色と粒径の連続観測

嶋野岳人・西村太志・井口正人 ほか

SVC50-03 2011 年 1 月 26-27 日新燃岳噴火に伴う火山灰輸送に関する数値実験

橋本明弘・鈴木雄治郎・新堀敏基 ほか

SVC50-04 気象レーダによる噴煙の実態解明と火山防災

真木雅之・井口正人・藤田英輔 ほか

SVC50-05 噴火のタイプは上昇するマグマの流量と揮発性成分量で決まる

井田喜明・及川 純

SVC50-06 噴出率・噴火様式とマグマ溜まり粘性との関係

東宮昭彦・小屋口剛博・小園誠史 ほか

SVC50-07 溶岩ドームから爆発的噴火への遷移条件

小園誠史・小屋口剛博

SVC50-08 爆発地震の解析から示唆されるフィリピン・マヨン火山の水蒸気爆発モデル

前田裕太・熊谷博之・Lacson Rudy ほか

SVC50-09 深部低周波地震, 山体変動, 地中 CO₂濃度変化の関連からみた伊豆大島火山の噴火準備過程の特徴

渡辺秀文

SVC50-10 2011 年霧島火山の噴火に伴って発生した火山性微動の時空間的特徴

中元真美・松本 聡・山中佳子 ほか

SVC50-11 桜島火山昭和火口の噴火に前駆する BH 型地震群発と地盤変動の関係

為栗 健・井口正人

SVC50-12 マグマに満たされたダイクの流れ誘起振動

が引き起こす火山微動

櫻庭 中・山内初希

SVC50-13 繰り返り式噴火の規模別頻度分布

西村太志・井口正人・Muhamad Hendrasto ほか

SVC50-14 斜長石を含むマグマのレオロジー遷移: サヌカイト溶岩の高温一軸変形実験

石橋秀巳

SVC50-15 火道内を上昇する珪長質マグマの流動様式: 粘性流動 vs 摩擦すべり

奥村 聡・上杉健太郎

SVC50-16 発泡マグマ模擬材料における脆性的遅れ破碎のメカニズム

亀田正治・志田 司・市原美恵 ほか

SVC50-17 火山現象のダイナミクス解明のための観測によるアプローチ

井口正人

ポスターセッション

火山ダイナミクス・素過程

SVC50-P01 領域移流拡散モデルによる 1914 (大正 3) 年桜島噴火を想定した火山灰拡散および降灰予測

新堀敏基・白土正明・長谷川嘉彦 ほか

SVC50-P02 火山灰拡散シミュレーションのための風データの検討

清杉孝司・小屋口剛博・鈴木雄治郎

SVC50-P03 火山噴火に伴う空振波形記録の分類と噴火映像解析

佐藤佑輔・横尾亮彦

SVC50-P04 1 次元浅水波方程式による火砕流モデリングにおける流れの先端部の数値的取り扱い

志水宏行・小屋口剛博・鈴木雄治郎

SVC50-P05 楕円体体積震源のモーメントテンソル

水野尚人・日下部哲也・市原美恵 ほか

SVC50-P06 体積震源モーメントテンソルの表現定理に基づく統一的な理解

市原美恵・日下部哲也・亀 伸樹 ほか

SVC50-P07 X 線 CT 撮影による発泡マグマ模擬材料遅れ破碎の観察

志田 司・青木ヤマト・亀田正治 ほか

SVC50-P08 粘弾性母岩中におけるマグマ輸送のモデル実験: 粘性率依存性

竹口いずみ・隅田育郎

SVC50-P09 Bubble growth and resorption in magma: insights from dissolved water distributions in volcanic glass

MCINTOSH, Iona・LLEWELLIN, Ed・HUMPHREYS, Madeleine ほか

SVC50-P10 発泡カインेटックスを考慮した1次元マグマ流れの定式化と衝撃波管問題への応用
寅丸敦志

SVC50-P11 伊豆半島、カワゴ平火山の流紋岩質マグマの噴火条件

高島 惇・石橋秀巳

4月29日(火)

火山の熱水系

(座長: 藤光康宏 / 大場 武 / 小森省吾)

SVC51-01 3次元比抵抗構造から推定される草津万代鉱周辺の熱水系

神田 径・高倉伸一・小山崇夫 ほか

SVC51-02 AMT法による立山地獄谷周辺の比抵抗構造
関 香織・神田 径・小川康雄 ほか

SVC51-03 比抵抗構造で見る台湾北部・大屯火山群の熱水系

小森省吾・宇津木充・鍵山恒臣 ほか

SVC51-04 阿蘇カルデラにおける表層電気伝導度分布
鍵山恒臣・吉川 慎・宇津木充

SVC51-05 火山性地盤変動における熱膨張モデルと茂木モデル

狐崎長琅

SVC51-06 2つの周期がある間欠泉: El Cobreloa

並木敦子・Munoz Carolina・Manga Michael

SVC51-07 箱根山大涌谷火山ガス組成の時間変化

大場 武・久野友暉・左合正和

SVC51-08 十勝岳周辺の温泉の地球化学的特徴と火山活動に伴う変化

高橋 良・柴田智郎・村山泰司 ほか

SVC51-09 温泉地域の同位体挙動のケーススタディ
柳澤教雄

ポスターセッション

火山の熱水系

SVC51-P01 トカラ列島小宝島の温泉の熱水地球化学

堤 彩紀・石橋純一郎・今野祐多 ほか

SVC51-P02 比抵抗構造探査によって推定された長野県・白骨温泉の熱水供給系

山谷祐介・茂木 透

SVC51-P03 PS-InSAR解析によって捉えられたオハアキ地熱開発地域における地表変動

石塚師也・辻 健・松岡俊文 ほか

SVC51-P04 Gravity Monitoring at Takigami Geothermal Area, Oita Prefecture, Japan

PRATIWI, Maryati・FUJIMITSU, Yasuhiro・NISHIJIMA, Jun

SVC51-P05 日射の影響が無視できる条件下における熱収支法

藤光康宏・西島 潤

4月28日(月)

火山防災の基礎と応用

(座長: 竹内晋吾 / 大野希一 / 服部康男 / 常松佳恵)

SVC52-01 Tephra2による大山倉吉テフラの再現計算

山元孝広・杉山 実・田島靖久

SVC52-02 降灰ハザード評価における代表気象条件の選定への考察

服部康男・須藤 仁・郷祐美子 ほか

SVC52-03 トンガリロ火山(ニュージーランド)における防災対策のための火山弾三次元数値モデル

常松佳恵・フィッツジェラルド レベッカ・ケネディーベン

SVC52-04 高周波地震動の振幅分布から推定される泥流の発生位置と移動: 2013年10月16日伊豆大島

小木曾仁・蓬田 清

SVC52-05 G-EVER次世代型火山災害予測システム

宝田晋治・Bandibas Joel

SVC52-06 マグマデータベースに基づく火山活動評価のための経験則を得る試み

竹内晋吾・土志田潔・三浦大助

SVC52-07 カメルーン、マヌ湖の溶存CO₂量の経時変化

大場 武・イッサ I・佐々木由香 ほか

SVC52-08 極座標系でみた富士火山の地形と防災
千葉達朗

SVC52-09 災害伝承のツールとしてのジオパーク: 島原半島ジオパークの事例

大野希一

ポスターセッション

火山防災の基礎と応用

SVC52-P01 2011年霧島山新燃岳噴火をキッチン火山実験で再現する

- 井村隆介・谷山天一
 SVC52-P02 火山観測用自走式センサー「ほむら」の開発
 金子克哉・伊藤公一・安部祐一 ほか
 SVC52-P03 噴煙柱からの粒子離脱(2)―観測点配置による再現性評価
 萬年一剛
 SVC52-P04 MODIS データを利用した火山・溶岩活動の
 検知
 堤 梨花

4月28日(月)

火山とテクトニクス

(座長: 鈴木由希 / 田島靖久)

- SVC53-01 西暦 1779 年以降の桜島火山における玄武岩
 質マグマの多様性と注入時期
 海老原佳帆・中川光弘・吉本充宏 ほか
 SVC53-02 新燃岳 2011 年噴火最盛期における本質物の
 見かけ密度変化
 鈴木由希・市原美恵・前野 深 ほか
 SVC53-03 2000 年三宅島噴火時のマグマの移動現象の
 推定
 松山諒太郎・森田裕一・酒井慎一 ほか
 SVC53-04 阿蘇カルデラ西方に分布する花房層の鉱物
 組成の時間変化
 杉山美実子・長谷中利昭
 SVC53-05 Opx の累帯構造を用いた初生マグマ推定法
 と四国北東部の HMA マグマ形成場の時空
 間変化への適用
 森里文哉・小澤一仁
 SVC53-06 霧島火山, 最近 1 万年間の活動ステージ区
 分と南九州の火山活動との関連について
 田島靖久
 SVC53-07 アイスランド・ルートレスコーン調査報告
 一火星のアナログとして―
 野口里奈・猿谷友孝・鈴木由希 ほか
 SVC53-08 陥没カルデラを形成する大規模火砕噴火に
 おけるマグマ溜まりのサイズおよび噴出率
 下司信夫

ポスターセッション

火山とテクトニクス

- SVC53-P01 Identification and Geology of Taftan volcano
 Calderas, Sistan and Baluchestan, Southeast of
 Iran
 Biabangard Habib
 SVC53-P02 スンダ弧東部ジャワ地域ケルト-ウェリラ

ン火山クラスターのカリウム-アルゴン年
 代: カルデラを有する火山クラスターとの
 比較

- 土志田潔・高田 亮・橘川貴史 ほか
 SVC53-P03 阿蘇火山中央火口丘群, 完新世火山噴出物
 の岩石記載, 化学組成と古地磁気層序との
 対比
 平川雄一郎・長谷中利昭・望月伸竜 ほか
 SVC53-P04 西南日本弧, 山口県大津地域に分布する中
 新世玄武岩類の成因
 東山陽次・長谷中利昭・柴田知之 ほか
 SVC53-P05 北部フォッサマグナにおけるリフティング
 一沈み込み帯マグマ活動
 岡村 聡・稲葉 充・吉田尊智 ほか
 SVC53-P06 東北日本背弧および孤内における中期中新
 世火山活動とテクトニクス
 細井 淳・天野一男
 SVC53-P07 新しい岩脈法に遺伝的アルゴリズム組み込
 み
 山路 敦

5月1日(木)

火山・火成活動とその長期予測

(座長: 安井真也 / 吉本充宏 / 味喜大介 / 前野 深)

- SVC54-01 インドネシア, シナブン火山の活動履歴と
 噴火シナリオ
 吉本充宏・中田節也・Zaennudin Akhmad
 ほか
 SVC54-02 カムチャツカ半島北部, 火山フロントの海
 溝側に分布する未分化な単成火山群の岩石
 学的研究
 西澤達治・Churikova Tatiana・Gordeychik
 Boris ほか
 SVC54-03 北海道中央部第四紀大雪火山群の火山地質
 学および岩石学的研究―噴出率の長期時
 間変化とマグマの変遷について―
 石毛康介・中川光弘・松本哲一
 SVC54-04 浅間前掛火山の降下火砕堆積物からみた噴
 火推移の復元精度
 安井真也
 SVC54-05 H₂O に飽和した島孤ソレイトマグマ
 の結晶分化作用: 伊豆大島火山における事
 例研究
 浜田盛久・岡山悠子・金子隆之 ほか
 SVC54-06 三宅島八丁平カルデラの形成時間―テフラ
 中の植物痕から推察される噴火間隔

- 及川輝樹・下司信夫
 SVC54-07 伊豆小笠原弧北部、三宅島火山先大船戸期噴出物中に分布する軽石
 南里翔平・鈴木毅彦
 SVC54-08 西之島 2013-2014 年噴火における火山島の形成過程
 前野 深・中田節也・金子隆之
 SVC54-09 小笠原・硫黄島の旧噴火口で 2012-2013 年に発生した爆発現象に伴う噴出物の岩石学的特徴
 池端 慶・田村知也
 SVC54-10 阿蘇—4 大規模火砕噴火直前および初期噴出物の鉱物組成
 黒川 聖・山崎秀人・長谷中利昭 ほか
 SVC54-11 溶岩の古地磁気学的推定年代と噴出量からみた桜島・南岳成層火山の形成過程
 味喜大介

ポスターセッション

火山・火成活動とその長期予測

- SVC54-P01 マイクロライトの形態—斜長石マイクロライトの projection—
 佐野恭平・寅丸敦志・和田恵治
 SVC54-P02 微量元素の主成分分析を用いた島弧マグマの分化プロセスの解析
 上木賢太
 SVC54-P03 中国北東部・長白山火山におけるマントル含水量: 予察的検討
 栗谷 豪・奥村 聡・横山哲也 ほか
 SVC54-P04 オマーンオフィオリイトのオフリッジ巨大海底溶岩流の岩石学・地球化学
 大塚 遼・草野有紀・金山恭子 ほか
 SVC54-P05 ハイアロクラスタイトの形成メカニズムの解明
 梅澤優美・海野 進・草野有紀 ほか
 SVC54-P06 雌阿寒岳、阿寒富士の噴火史と噴出物の岩石記載
 佐藤鋭一・和田恵治
 SVC54-P07 渡島大島火山における AD1741 以前の噴火痕跡の発見
 吉本充宏・中村有吾・福原絃太 ほか
 SVC54-P08 北八甲田火山群北部におけるマグマの組成変化と分化プロセス
 小松 翔・大場 司
 SVC54-P09 秋田県湯沢市、三途川カルデラの火山活動史と地質構造

- 大木郁也・大場 司
 SVC54-P10 蔵王火山、馬の背アグルチネート活動期の層序とマグマ組成変化
 河野 元・伴 雅雄・及川輝樹
 SVC54-P11 吾妻火山、後カルデラ活動期における噴火史—カルデラ内噴出物と吾妻浄土平ボーリングコアの対比結果—
 尾崎 守・藤縄明彦
 SVC54-P12 草津白根火山殺生溶岩の斜長石斑晶の粒径分布とシンプレクタイト組織
 押尾和喜・上木賢太・川野心大 ほか
 SVC54-P13 千波火山: 気象庁伊豆大島千波崎ひずみ計コアの観察
 川邊禎久・鬼澤真也・小久保一哉
 SVC54-P14 阿蘇火山、高野尾羽根流紋岩溶岩に発達する破砕性流理の起源と変形過程
 古川邦之・金丸龍夫・宇野康司
 SVC54-P15 桜島大正溶岩中斜長石斑晶の組織から解明するマグマだまりプロセス
 山下俊介・寅丸敦志

5月1日(木)

活動的火山

(座長: 山本 希/風間卓仁)

ポスターセッション

活動的火山

- SVC55-P01 干渉 SAR 時系列解析による国後・択捉島の活火山周辺における地殻変動
 安藤 忍・三浦優司・松森敏幸
 SVC55-P02 雌阿寒岳ボンマチネシリ火口浅部の比抵抗構造 (序報)
 高橋幸祐・松島喜雄・高倉伸一 ほか
 SVC55-P03 2008 年の噴火以降の雌阿寒岳における地磁気全磁力変化
 島村哲也・有田 真・増子徳道 ほか
 SVC55-P04 十勝岳及び雌阿寒岳における最近の火山性地殻変動の繰り返し GPS 観測
 和田さやか・森 濟・奥山 哲
 SVC55-P05 2013 年の樽前山の火山活動と噴火シナリオへの適用の試み
 長山泰淳・宮本聖史・藤松 淳 ほか
 SVC55-P06 東北地方太平洋沖地震以後の八甲田火山群の活動
 山本 希
 SVC55-P07 十和田火山・平安噴火の噴火推移における新知見

- 広井良美・宮本 毅
SVC55-P08 蔵王火山, 約 30-10 万年前の山体北部の岩石学的研究
高野 徹・井上 剛・伴 雅雄 ほか
- SVC55-P09 伊豆大島千波観測点の多成分ひずみ計データの特性
山本哲也・安藤 忍・小久保一哉 ほか
- SVC55-P10 伊豆大島火山のマグマ蓄積期における重力変化
鬼澤真也・高木朗充・福井敬一 ほか
- SVC55-P11 次の伊豆大島噴火における無人観測ロボット活用のための準備活動
佐伯和人・市原美恵
- SVC55-P12 地殻変動観測から推定される三宅島火山の圧力源について
福井海世・松島 健・及川 純 ほか
- SVC55-P13 小笠原硫黄島ミリオンダラーホール火口 2012-2013 年噴火の噴出物
長井雅史・棚田俊收・上田英樹 ほか
- SVC55-P14 小笠原諸島, 西之島火山における 2013 年の噴火
伊藤弘志・小野智三・笹原 昇 ほか
- SVC55-P15 最近の阿蘇山の火山活動について
加藤幸司・長門信也・松末伸一 ほか
- SVC55-P16 阿蘇火山火口近傍の重力変動と降水の重力寄与
早河秀章・鍵山恒臣・大倉敬宏 ほか
- SVC55-P17 阿蘇火山中岳第一火口における 2012 年以降の熱活動の特徴
寺田暁彦
- SVC55-P18 2014 年阿蘇火山活動活性化に伴う浅部比抵抗の時間変化について
宇津木充・鍵山恒臣・早河秀章 ほか
- SVC55-P19 阿蘇火山で観測された長周期地震活動の活発化を伴う地殻変動について
大倉敬宏・吉川 慎・井上寛之
- SVC55-P20 噴煙中に含まれる微量気体成分の安定同位体を指標に用いた活動的火山における噴気の遠隔温度推定
小松大祐・角皆 潤・中川書子
- SVC55-P21 新燃岳 2011 年噴火の 3 日前に発生した奇妙な地震・空振・地殻変動現象
市原美恵・及川 純・武尾 実
- SVC55-P22 気象レーダーによる 2011 年新燃岳噴火の噴煙の高さと空振データの関係
高木朗充・新堀敏基・山本哲也 ほか
- SVC55-P23 2013 年 8 月 18 日桜島昭和火口噴火にともなう九州を伝播した長周期地震波
池田絢美・久家慶子・風間卓仁 ほか
- SVC55-P24 繰り返し海底地震観測による桜島火山周辺の VT 地震活動域と上部地殻 3 次元地震波速度モデルとの比較
八木原寛・平野舟一郎・宮町宏樹 ほか
- SVC55-P25 桜島火山における反復地震探査 (2013 年)
筒井智樹・井口正人・中道治久 ほか
- SVC55-P26 2013 年桜島人工地震探査の概要と 2008 年実施探査との比較
中道治久・筒井智樹・為栗 健 ほか
- SVC55-P27 桜島火山におけるアクロスを用いた能動的モニタリング—観測報告 3—
宮町宏樹・有門那津美・八木原寛 ほか
- SVC55-P28 桜島火山および始良カルデラ周辺域の地盤上下変動: 2013 年 10 月・11 月実施の水準測量結果
山本圭吾・松島 健・吉川 慎 ほか
- SVC55-P29 GPS 連続観測データから明らかにした 2006 年以降の桜島火山の圧力源移動
堀田耕平・井口正人・大倉敬宏 ほか
- SVC55-P30 相対重力データに対する陸水擾乱補正の重要性: 桜島火山を例に
風間卓仁・山本圭吾・福田洋一 ほか
- SVC55-P31 諏訪之瀬島火山における二酸化硫黄放出率の自動観測と地震観測との比較
森田雅明・森 俊哉・井口正人 ほか
- SVC55-P32 高周波地震波振幅の解析から推定されるタール火山 (フィリピン) の浅部 S 波減衰領域とマグマシステム
熊谷博之・Lacson Rudy・前田裕太 ほか
- SVC55-P33 ロコン火山における爆発地震の初動部分の解析
山田大志・青山 裕・西村太志 ほか
- SVC55-P34 インドネシア, シナブン火山の最近の噴火活動
中田節也・吉本充宏・Zaenudin Ahkmad ほか

○特定非営利活動法人日本火山学会 2014 年秋季大会
プログラム

期 日: 2014 年 11 月 2 日 (日)~ 4 日 (火)

場 所: 福岡大学七隈キャンパス

11 月 2 日 (日)

ジオパーク

(座長: 大野希一・廣瀬 亘)

- G1-01 北海道中央高地ジオパーク構想
廣瀬 亘
- G1-02 火山を主体とした北海道中央部と東部のジオパーク構想: 大雪山・十勝岳と阿寒・屈斜路
和田恵治
- G1-03 鳥海山・飛鳥ジオパーク構想のジオストーリー
林信太郎
- G1-04 富士山での「ジオツアー」実践とその課題
鈴木雄介
- G1-05 龍が通った道—研究成果を教育・観光・地域振興に活用する
永尾隆志・堀川義之・伊藤靖子・樋口尚樹
- G1-06 2011 年霧島山新燃岳噴火に対する危機管理とジオパーク
井村隆介
- G1-07 阿蘇における火山災害とジオパークの役割
池辺伸一郎・渡辺一徳・石松昭信・片山 彰・山内万里子・永田絃樹
- G1-08 災害遺産を活用して巨大自然災害からの復興を目指す—科学・防災教育を目的としたジオアーに向けて—
谷口宏充・南三陸海岸ジオパーク準備委員会
- G1-09 ジオパークの解説板に何を書くか—島原半島ジオパークでの情報発信の実例—
大野希一
- G1-10 ジオパーク顧客獲得戦略の基礎研究—三陸ジオパークを例として—
伊藤英之・鈴木正貴・佐藤凌太・杉本伸一・関 博充

火山地下構造と地殻変動

(座長: 橋本武志・川口亮平・小澤 拓)

- B1-01 有珠山 2000 年噴火初期に観測された地磁気変化の再検討
橋本武志・三嶋 涉

B1-02 AMT 法による十勝岳火口域の比抵抗構造探査

山谷祐介・高橋 良・岡崎紀俊・田村 慎・岡 大輔・秋田藤夫・茂木 透・橋本武志・道下剛史・田中 良・菅野倅太郎・奥田真央

B1-03 2000 年三宅神津島イベント以降の神津島における地殻変動

木股文昭・村瀬雅之・森 濟

B1-04 レシーバ関数解析による富士山下の地下構造

木下佐和子・五十嵐俊博・青木陽介・武尾実

B1-05 2011 年東北地方太平洋沖地震後の火山フロント沿いの余効ひずみ異常域

三浦 哲・太田雄策・飯沼卓史・出町知嗣・立花憲司・佐藤俊也・大園真子

B1-06 イタリア・ストロンボリ火山の噴火に先行する傾斜変動の特徴

川口亮平・西村太志・青山 裕・山田大志・藤田英輔・三輪学央・Genco Riccardo・Lacanna Giorgio・Ripepe Maurizio

B1-07 熱赤外画像に写真測量を応用した 3 次元地形モデル構築手法

村上 亮

B1-08 霧島山の地殻変動から推定されるマグマ再蓄積

中尾 茂・森田裕一・後藤和彦・八木原寛・平野舟一郎・及川 純・上田英樹・高橋浩晃・太田雄策・松島 健・井口正人

B1-09 X-bandSAR/InSAR データを利用した桜島のモニタリング

宮城洋介・小澤 拓・島田政信

B1-10 SAR 干渉解析による口永良部島の地殻変動
小澤 拓

噴火のダイナミクス

(座長: 大石雅之・三輪学央)

C1-01 桜島火山のブルカノ式噴火による降下火山灰の粒度特性

古川竜太・山元孝広・石塚吉浩・七山 太・下司信夫・及川輝樹・大石雅之

C1-02 桜島火山昭和火口噴火の細粒火山灰構成粒子の時系列

大石雅之・下司信夫

C1-03 父島で捉えた西之島の活動に伴う空振

- 市原美恵・西田 究・岩國真紀子・ラカン
ナジオルジオ・リベペ・マウリチオ
- C1-04 浅間火山山頂部からの二酸化炭素拡散放出
森田雅明・森 俊哉・風早竜之介・辻 浩
- C1-05 赤外方向性半球反射率計測装置の開発
實測哲也
- C1-06 パーシベルを用いた火山灰の粒度分布測定
に関する実験的研究
三輪学史・真木雅之・小園誠史・藤田英輔・
棚田俊收
- C1-07 衛星赤外面像による「連発プリニー式噴火
を主とする活動推移」の解析とその特徴付
け—サリチェフ 2009 年噴火を例に—
金子隆之・安田 敦・ウスター マーティン
- C1-08 気象衛星でとらえた傘型噴煙— 2014 年 2 月
13 日のケルト火山噴火—
石井憲介・桜井利幸・鈴木雄治郎・新堀敏
基・福井敬一・佐藤英一
- C1-09 気象レーダによる桜島火山噴煙の観測
真木雅之・井口正人・藤田英輔・前坂 剛・
出世ゆかり・小園誠史・桃谷辰也・山路昭
彦
- C1-10 降下火砕堆積物 GSD 層序変化を用いた新燃
岳 2011 年準プリニー式噴火の降下時 GSD
時間変化の推定
入山 宙・寅丸敦志
- A1-24 阿蘇カルデラ火山における大規模火砕噴火
の条件
長谷中利昭
- A1-25 G-EVER 火山災害予測支援システムとアジ
ア太平洋地域地震火山ハザード情報システ
ムの構築
宝田晋治・Bandibas Joel・G-EVER 推進チー
ム
- A1-26 原発の新規制基準の「火山評価ガイド」と適
合性審査の問題点
小山真人
- A1-27 火山噴火の規則性とその意味
中田節也
- A1-28 南西北海道, 羊蹄火山の爆発的噴火活動史
上澤真平・中川光弘・梅津 茜
- A1-29 テフラ層序からみた洞爺火山の後カルデラ
活動
宮縁育夫・奥野 充・鳥井真之・吉本充宏・
小林哲夫
- A1-30 テフラ層からみた大規模爆発的火山噴火の
頻度と噴出場の評価に向けて
長橋良隆・里口保文・片岡香子
- A1-31 アリュेशन列島, Islands of Four Moun-
tains の完新世テフラ層序 (予報)
奥野 充・IFM 2014 プロジェクトメン
バー
- A1-32 Evolution of explosive volcanism of Nemrut and
Süphan volcanoes, eastern Anatolia: High-reso-
lution record of climatic, volcanic and geo-
dynamic evolution over ca. 570000 years in the
220 m sediment core
隅田まり・シュミンケハンス-ウルリッ
ヒ・Paleovan scientific team
- A1-33 赤城火山の噴火履歴の再検討と定量化
山元孝広
- A1-34 四国西北部, 久万・石鎚層群の珪長質火成岩
類のジルコン U-Pb 年代
新正裕尚・折橋裕二
- A1-35 琉球弧硫黄島島西方で確認された活動的の海
底火山群
石塚 治・下田 玄・針金由美子・井上卓
彦・荒井晃作・佐藤太一・佐藤智之・片山
肇・南 宏樹・小原泰彦
- A1-36 7300 BP アカホヤ噴火を引き起こした, 鹿児
島県南方沖・鬼界カルデラの海域の地質構
造
- 緊急学術セッション**
(座長: 中道治久)
- U1-01 御嶽山 2014 年噴火と水蒸気噴火の多様性
及川輝樹
- U1-02 御嶽山における 1979-2014 年の噴火過程
木股文昭
- U1-03 2014 年 8 月口永良部島火山噴火発生までの
火山活動
井口正人・中道治久・為栗 健・山本圭吾
- 防災と噴火史・年代**
(座長: 宝田晋治・上澤真平・石塚 治)
- A1-21 白頭山の火山防災対策について
金 恵園・朴 哉垠
- A1-22 火山災害による被害影響シナリオについて
朴 哉垠・金 恵園
- A1-23 火山ハザードマップの必要性を実感する学
習の展開
横山 光・金丸大輔

池上郁彦・清川昌一・大岩根尚・前野 深・
中村恭之・亀尾 桂

ラハール・水蒸気爆発・熱水系

(座長: 長谷川健・横瀬久芳・寺田曉彦)

B1-21 鳥海火山北麓に分布するラハール堆積物の
地形的, 堆積学的特徴

南 裕介・大場 司・林信太郎・片岡香子
カメルーン北西部, ニオス火山の噴火史 (序
報)

長谷川健・宮緑育夫・小林哲夫・Festus T.
Aka・Kankeu Boniface・金子克哉・大場 武・
日下部実・Gregory Tanyileke・Joseph Hell

B1-23 十勝岳大正泥流を引き起こした岩屑なだれ
堆積物の熱水変質作用

高橋 良・八幡正弘

B1-24 マグマ水蒸気噴火を生じない珪長質火砕噴
火は外来水がなかったことを意味するか

広井良美・宮本 毅

B1-25 隠岐島前火山, 焼火山火砕丘の噴火機構

鹿野和彦・金子信行・千葉とき子

B1-26 火山性熱水のフッ化物イオン濃度の簡易定
量

木川田喜一・向後里菜

B1-27 トカラ列島の活動的の海底火山海底熱水噴出
系探査のための新たな道具

横瀬久芳・石橋純一郎・佐野有司・新青丸
KS1410Leg2 次航海乗船研究者

B1-28 トカラ列島の活動的の海底火山: 熱水ブルー
ムの地球化学的特徴

石橋純一郎・山口宏典・堤 彩紀・横瀬久
芳・野口拓郎・八田万有美・岡村 慶・角
皆 潤・温 心怡・高畑直人・佐野有司・
新青丸 KS_14_10Leg.2 次航海乗船研究者

B1-29 1888 年磐梯山水蒸気爆発 (7) “磐梯式噴火”
の新しい解釈

浜口博之・中道治久・植木貞人

B1-30 1m 深地温と IBC 法による放熱量の推定

翁長良介・大島弘光・前川徳光

B1-31 雲仙火山体内部のマグマ-熱水系—科学掘削
試料の熱水変質から—

濱崎聡志・黒川 将・中田節也・星住英夫

B1-32 熱・電磁気学的調査に基づく薩摩硫黄島火
山のマグマ=熱水系

松島喜雄・高倉伸一・神田 径・斎藤英二・
大石雅之

B1-33 草津白根山・湯釜火口湖地下浅部への流体
供給—2014 年 3 月以降の群発地震に伴う地
殻変動と湖底熱活動の変化—

寺田曉彦・神田 径・大倉敬宏・小川康雄

B1-34 九重火山群周辺の表層電気伝導度分布

鍵山恒臣・吉川 慎・宇津木充

B1-35 岩脈貫入による熱変成作用の酸分解法 ICP-
MS 分析への影響

原口 悟・高谷雄太郎・李 毅兵・石井輝
秋

11 月 3 日 (月)

60 周年記念シンポジウム

(座長: 市原美恵)

S-01 日本における火山学基礎研究の課題

中村美千彦

S-02 海洋掘削が拓く地球最後のフロンティア

海野 進

S-03 火山学と学校教育の望ましい関係

横山 光

S-04 アウトリーチの担い手とジオパークの可能性

福島大輔

S-05 火山学フィールドコース: 火山学の人材育
成を目指した大学院教育プログラム

中川光弘

火山地質

(座長: 前野 深・伊藤順一)

A2-21 西之島 2013-2014 年噴火における溶岩流出
過程とハザード評価

前野 深・中田節也・金子隆之

A2-22 西之島火山 2013-14 年噴火における活動の
変化と特徴

伊藤弘志・小野智三・野上健治

A2-23 海上からの西之島噴火観測

白尾元理・清川昌一

A2-24 1856 年北海道駒ヶ岳噴火に関する再検討

津久井雅志

A2-25 浅間山岩流紋岩質仏岩下部溶岩にみら
れる変形構造とその成因

矢島 徹・高橋正樹・安井真也・金丸龍夫

A2-26 フランス海外県レユニオン島の溶岩流 (1998
年~2007 年) と溶岩チューブ洞窟から得ら
れる知見

本多 力・マルテル フランソワ・ベッロ

- ヴァンサン・ルーカスル克蘭 オリヴィエ
 A2-27 岩手火山における山頂火口丘（薬師岳スコ
 リア丘）成長期の噴火活動
 伊藤順一
 A2-28 白山火山東麓に分布する 2200 年前の火砕堆
 積物の特徴と生成機構
 酒寄淳史

浅部マグマ上昇過程

（座長：下司信夫・小園誠史）

- B2-21 苦鉄質火山の火道断面構造から推測される
 噴火プロセス
 下司信夫
 B2-22 1783 年浅間山天明噴火で噴出した「火山硫
 黄毛」
 塚原えりか・津久井雅志・古川 登・小林
 哲夫
 B2-23 ハイアロクラストタイトの形成条件—水底溶
 岩流の破碎を支配する要因について
 梅澤優美・海野 進・金山恭子・草野有紀・
 北村啓太郎
 B2-24 噴火の終わり方
 佐藤博明・嶋野岳人・石橋秀巳
 B2-25 急減圧されるマグマにおける気泡の二次核
 形成について
 寅丸敦志
 B2-26 表面張力によるメルトフォームの組織緩和
 実験：試料サイズ依存性
 大槻静香・中村美千彦・奥村 聡・佐々木
 理
 B2-27 新燃岳 2011 年噴火におけるマグマ溜まり収
 縮と噴煙高度の関係
 小園誠史・上田英樹・新堀敏基・福井敬一
 B2-28 黒曜石溶岩中のマイクロライトの形態から
 推定されるマグマ上昇過程
 佐野恭平・寅丸敦志・和田恵治

日本火山学会 研究奨励賞・記念講演

（座長：篠原宏志）

- J-01 火山噴出物の組織解析に基づく火山噴火機
 構の解明
 三輪学央

日本火山学会 学会賞・記念講演

- J-02 火山研究者と社会との関わり
 藤井敏嗣

11 月 4 日（火）

地殻変動と火山の地震

（座長：藤田英輔・中道治久・前田裕太）

- A3-01 三宅島 2000 年噴火のカルデラ形成期に観測
 された 50 秒パルスの力源の再検討—キネマ
 ティック GPS 解析から分かったこと—
 宗包浩志・及川 純・小林知勝
 A3-02 地下水同位体比測定と比抵抗構造から推測
 する 2011 年富士山 Mw5.9 地震の発生メカ
 ニズム
 相澤広記・角野浩史・上嶋 誠・山谷祐介・
 長谷英彰・大野正夫・高橋正明・風早康平・
 TawaT Rung-Arunwan・小川康雄
 A3-03 雌阿寒岳および十勝岳における広域繰り返
 し GPS 観測によって確認された火山性地殻
 変動
 和田さやか・森 済・奥山 哲
 A3-04 伊豆大島測距観測網による地殻変動モニタ
 リング
 高木朗充・山本哲也・安藤 忍
 A3-05 個別要素法によるマグマ貫入シミュレー
 ション（4）
 藤田英輔
 A3-06 2011 年霧島新燃岳のマグマ湧出期の傾斜変
 動を再現する数値モデル
 鎌田林太郎・武尾 実
 A3-07 2011 年霧島新燃岳の初期ブルカノ式噴火に
 における脱ガス供給率に関する 1 考察
 武尾 実・鎌田林太郎
 A3-08 地震活動度から推定した伊豆大島火山の間
 隙流体圧の時間変化
 森田裕一
 A3-09 2014 年ケルート火山噴火に先行した地震の
 エネルギー放出量
 中道 治久・井口 正人・Triasuty Hetty・
 Hendrasto Muhamad・Mulyana Iyan
 A3-10 アクロスをを用いた桜島火山噴火前後の伝達
 関数変化の抽出
 前田裕太・山岡耕春・宮町宏樹・渡辺俊樹・
 國友孝洋・生田領野
 A3-11 2014 年 Kelud 火山噴火時の広帯域地震計記
 録解析
 竹尾明子・吉澤和範・日置幸介
 A3-12 樽前山の群発地震活動と石狩地方南部の地
 震（MJMA5.6）
 青山 裕・森 済・橋本武志・大島弘光・

- 村上 亮
A3-13 蔵王山における浅部長周期地震活動とその発生機構
山本 希・三浦 哲・市來雅啓・平原 聡

マグマ・岩石学

(座長: 大場 司・東宮昭彦)

- B3-01 マグマ混合過程に伴う斑晶組織: 東北本州と西ジャワの例
大場 司・小松 翔・林信太郎・高山晃平・イワン セチアワン・伴 雅雄
- B3-02 吾妻火山東部, 吾妻小富士の山体構成物と吾妻浄土平ボーリングコアの対比
尾崎 守・藤縄明彦
- B3-03 オフリッジ巨大海底溶岩流の組成変化と固化過程: オマーンオフィオライト V3 溶岩原の岩石学・地球化学
大塚 遼・草野有紀・金山恭子・海野 進
- B3-04 Role of Water in Magma Genesis of a Hybrid Plume with Recycled Eclogite Component
高 珊・高橋栄一
- B3-05 一ノ目潟マール下の地温勾配: マントル捕獲岩からの制約
藤原恵美・中村美千彦・吉田武義・星出隆志・高橋栄一
- B3-06 一ノ目潟マールに産する角閃石斑レイ岩の起源
柳田泰宏・中村美千彦・吉田武義
- B3-07 大雪火山, 御蔵沢溶岩における苦鉄質包有物の特徴と成因
馬場 輝・和田恵治
- B3-08 三宅島火山のマグマ供給系の進化
潮田雅司・高橋栄一
- B3-09 三宅島火山マグマ供給系進化-2: その一般的意義
高橋栄一・潮田雅司
- B3-10 箱根中央火口丘最新期安山岩質溶岩に含まれる集合斑晶の成因
山田彩織・高橋正樹・安井真也
- B3-11 超巨大噴火のマグマ溜りに関する最近の研究動向
高橋正樹
- B3-12 中部日本背弧火山の不均質石基と斑晶メルト包有物: F, Cl, P₂O₅に富む高 K₂O マグマ注入
山口佳昭・原田英男・太田 靖

- B3-13 有珠上長和テフラ (Us-Ka) の岩石学的特徴～洞爺カルデラ-中島-有珠山のマグマ供給系の解明に向けて～
東宮昭彦・後藤芳彦

ポスターセッション

- GP-01 洞爺湖有珠山ジオパークにおける外来者向けの火山防災啓発活動
宇井忠英・岡田 弘・三松三朗・横山 光・池田武史・川南恵美子・佐藤 恣・高橋祐子・下道英明・ニュートン ダグラス
- GP-02 ジオパーク: 世界の動向と日本の現状
中田節也
- GP-03 観光地での火山の普及活動 ～箱根ジオパークの新しい拠点施設のとりくみ紹介～
山口珠美
- P1-01 新燃岳 2011 年噴火による噴煙柱の粒子離脱量垂直変化 (中間報告)
萬年一剛・長谷中利昭・宮縁育夫・清杉孝司
- P1-02 Lesser Antilles 諸島沖に堆積した遠方火山砕屑堆積物の堆積過程
片岡香子・斎藤武士
- P1-03 高層の火山灰の落下速度-鈴木の抵抗係数へのカニングム補正の適用-
新堀敏基・橋本明弘・石井憲介・佐藤英一・福井敬一
- P1-04 衛星搭載光学センサーを用いた西之島火山の噴煙活動監視
福井敬一
- P1-05 パーティクルライダーを用いた浮遊火山灰濃度の測定
茂木達也・阿保 真
- P1-06 模擬火山噴火実験における周期的噴出モードと噴出推移
菅野 洋・市原美恵
- P1-07 十勝岳の熱活動評価 1-Plume rise 法による噴気放熱率推定
田中 良・橋本武志・寺田暁彦
- P1-08 蔵王山・丸山沢噴気地熱地帯の噴気温測定と温泉水化学分析
後藤章夫・渡邊隆広・松中哲也・土屋範芳
- P1-09 台湾北部・大屯火山群における熱水流体挙動の定量的評価に関する研究
小森吾吾・趙 丰・鍵山恒臣

- P1-10 桜島における火山ガス組成観測: 方法と予察的结果
篠原宏志
- P1-11 群発地震活動に伴う箱根山大涌谷の噴気ガス組成の時間変化
代田 寧・大場 武
- P1-12 二酸化硫黄放出率トラバース測定用の簡易型装置の開発
森 俊哉
- P1-13 2014年 Kelud 火山の噴火が励起した電離圏擾乱 GNSS-TEC 法による観測
中島悠貴・日置幸介・竹尾明子・チャヒヤディムハマド アディティア アリフ
- P1-14 火山活動を時空間的に俯瞰する試み
横山博文・藤原善明・井上和久・菅野智之
- P1-15 阿蘇カルデラ, Aso-1 噴火直前に噴出した古閑溶岩
田島靖久・星住英夫・松本哲一・廣田明成
- P1-16 九重火山地質図—噴火史の再構築—
川辺禎久・星住英夫・伊藤順一・山崎誠子
- P1-17 K-Ar 年代測定による蔵王火山の活動史の再検討
山崎誠子・伴 雅雄・及川輝樹
- P1-18 静岡県裾野市十里木の坑井試料に基づく富士・愛鷹両火山と基盤の地質
高須賀俊文・藤本光一郎・萬年一剛
- P1-19 20万分の1「大分」図幅地域の火山岩類の時空分布
星住英夫・松本哲一
- P1-20 十和田湖の湖底地形判読—高解像度湖底地形データを基に—
及川輝樹・工藤 崇・石塚 治・杉本祐介・松本義徳・勝田俊輔・吉岡勇哉
- P1-21 噴出物の層序と全岩組成からみた草津白根火山本白根火砕丘群の完新世の噴火履歴
濁川 暁・石崎泰男・吉本充宏・寺田暁彦・上木賢太・中村賢太郎
- P1-22 神奈川県内を対象とした降灰シナリオの検討 —富士山・宝永噴火規模の例—
佐々木寿・廣谷志穂・千葉達朗
- P1-23 大阪層群ピンク火山灰の堆積ユニット
佐藤隆春・森山義博・坂本隆彦・小西哲夫・竹内靖夫・別所孝範・山本睦徳
- P1-24 フィリピンにおける広域テフラネットワーク構築の現状
奥野 充・小林哲夫・フィリピン広域テフラネットワークメンバー
- P1-25 水槽を用いた火砕流発生実験と教材としての活用
佐藤鋭一・中岡礼奈・佐野恭平・和田恵治
- P1-26 ステレオマッチングによる火山噴出物の簡易計測手法の検証
金井啓通・永田直己・藤原伸也・阪上雅之
- P1-27 山梨県富士山科学研究所における富士山火山防災への取り組み
吉本充宏・常松佳恵・内山 高・藤井敏嗣・荒牧重雄
- P1-28 ACTIVE による阿蘇中岳火口における繰り返し比抵抗観測 (2011年~2014年の観測結果について)
宇津木充・鍵山恒臣・井上寛之
- P1-29 無人ヘリコプターを用いた三宅島雄山における空中磁気測量
小山崇夫・金子隆之・大湊隆雄・田中伸一・渡邊篤志・武尾 実・柳澤孝寿・本多喜明
- P1-30 有珠山 2000年新山ボーリングコアの岩石磁気学的検討
三嶋 渉・橋本武志・味喜大介・大島弘光
- P1-31 草津白根火山万代鉦周辺における3次元比抵抗構造
神田 径・高倉伸一・小山崇夫・小川康雄・関 香織・日野裕太・長谷英彰
- P1-32 口永良部島における観測孔付近での浅部比抵抗構造
棚田俊收・長井雅史・川端博文・上田英樹・石川秀浩・原田 誠・岡田 力・石川次男
- P1-33 比抵抗構造から推定される立山地獄谷の熱水系
関 香織・神田 径・小川康雄・丹保俊哉・小林知勝・日野裕太・長谷英彰・鈴木惇史
- P1-34 地震波干渉法による霧島山の表面波速度構造推定の試み
長岡 優・西田 究・青木陽介・武尾 実・大倉敬宏・吉川 慎
- P2-01 2013-2014年西之島火山の活動
小野智三・伊藤弘志・野上健治
- P2-02 久米島沖の海底で発見された凹地形について
南 宏樹・瀬田英憲・瀬尾徳常・井城秀一・及川光弘・岩渕 洋
- P2-03 神津島砂礫山, 黒曜石溶岩の内部構造
後藤芳彦・佐野恭平・佐藤鋭一・和田恵治

- P2-04 ブルカノ式噴火における降灰試料の短時間
間隔連続採取
嶋野岳人・井口正人・横尾亮彦
- P2-05 噴気孔の穴のサイズの決まり方を知りたい
並木敦子・篠原宏志・風早竜之介
- P2-06 富士山長尾山スコリアに含まれる石基ガラ
スの酸化還元状態
石橋秀巳・鍵 裕之・佐藤博明
- P2-07 西之島火山 2014 年噴火マグマの岩石学的特
徴とマグマ脱ガス量
斎藤元治・中野 俊・下司信夫・篠原宏志・
東宮昭彦・宮城磯治
- P2-08 西之島火山 2014 年噴出物の岩石学的パラ
メータ
宮城磯治・斎藤元治・下司信夫・中野 俊・
東宮昭彦・篠原宏志
- P2-09 桜島火山歴史時代噴火の溶岩中斜長石斑晶
の CSD 解析
山下俊介・寅丸敦志
- P2-10 爆発的・非爆発的噴火の遷移メカニズム:
桜島大正噴火の軽石・本質岩片の比較から
清水ひかる・奥村 聡・中村美千彦
- P2-11 アナログ実験による曲がった柱状節理の形
態の再現
濱田 藍・寅丸敦志
- P2-12 スフリエールヒルズ火山 2006 年溶岩ドーム
崩壊イベントに伴った火砕流の堆積過程:
粉体流モデルからの洞察
前野 深・Sparks R. Stephen J.・Hogg Andrew
J.・Talling Peter
- P2-13 栃木県北部, 那須火山群を給源とする余笹
川岩屑なだれの地質学的特徴と運搬・堆積
機構
菊地瑛彦・長谷川健
- P2-14 富士山麓・雁の穴溶岩洞窟とその周りの樹
型群から得られる知見
本多 力・立原 弘・勝間田隆吉
- P2-15 神津島, 西暦 838 年天上山形成を伴う噴火
活動の火山地質学的考察
内藤 武・鈴木桂子
- P2-16 九重火山飯田火砕流の流動機構の解明
佐藤香織・鈴木桂子
- P2-17 蔵王山御釜火口近傍における傾斜観測
西村太志
- P2-18 三宅島大野原島での地震・GPS リアルタイ
ム連続観測
渡邊篤志・松島 健・大湊隆雄・及川 純・
小澤 拓
- P2-19 伊豆大島の多成分ひずみ計で観測される地
震波形の特徴
山本哲也・長岡 優・木村一洋
- P2-20 栗駒山の火山活動に誘発された 2008 年岩
手・宮城内陸地震
土井宣夫・一関市消防本部 岩手県総合
防災室
- P2-21 北部フォッサマグナ周辺における新生代沈
み込み帯マグマ活動
岡村 聡・稲葉 充・足立佳子・新城竜一
- P2-22 プレート沈み込み開始期の火成活動とテト
ニクスの解明: IODP Exp.352 航海速報
柵山徹也・道林克禎・清水健二・Python
Marie・IODP Exp352 乗船研究者一同
- P2-23 Pre-caldera growth of Tengger-Bromo volcano
system, East Java: similarity with other caldera
volcanoes of Sunda arc
土志田潔・竹内晋吾・高田 亮・Andreastuti
Supriyati・Kartadinata Nugraha・Heriwaseso
Anjar・Mulyana Rosgandika・Asep Nursalim・
Oktory Prambada
- P2-24 マグマデータベースに基づく火山活動評価
の試み: 噴火規模と噴火様式
竹内晋吾・三浦大助・土志田潔
- P2-25 新燃岳 2011 年噴火のマグマの脱水・結晶化
過程
吉瀬 毅・寅丸敦志
- P2-26 始良カルデラ噴火のマグマ溜まり深度
安田 敦・藤井敏嗣
- P2-27 始良カルデラ形成期における珪長質マグマ
の化学的特徴
日向宏伸・巽 好幸・鈴木桂子・谷健一郎・
木村純一・常 青
- P2-28 蔵王火山, 刈田岳火山体の岩石学的研究
高野 徹・伴 雅雄・及川輝樹・山崎誠子
- P2-29 新潟焼山火山第 3 期活動噴出物についての
岩石学的研究
小林智子・石崎泰男
- P2-30 斑晶微細構造から推定する草津白根火山殺
生溶岩のマグマだまりの物理化学構造
押尾和喜・上木賢太・川野心大・乾 睦子・
野上健治
- P2-31 阿蘇-4 小谷, 肥猪火砕流堆積物および高遊
原溶岩に含まれる斜長石の組成

- 山崎秀人・黒川 聖・長谷中利昭
 P2-32 秋田駒ヶ岳火山西部地域における成層火山
 体形成期噴出物の岩石学的研究
 杉田匠平・藤縄明彦
- P2-33 2014年7月8日に樽前山で発生したM5.3
 の地震前後の地震活動
 千葉慶太・上田英樹・棚田俊収
- P2-34 草津白根山における2014年微小地震の群発
 松田慎一郎・徳永啓子・和智昌子・寺田暁
 彦・神田 径・小川康雄・桑原知義
- P2-35 口永良部島の2014年の噴火活動について
 上田英樹・長井雅史・三輪学央・川端博文・
 棚田俊収・前坂 剛・岩波 越
- P2-36 口永良部島の火山活動
 松末伸一・平松秀行・通山尚史・林 幹太
- P2-37 精密水準測量による口永良部島火山の地盤
 上下変動
 山本圭吾・園田忠臣
- P2-38 霧島山・韓国岳周辺の地震活動と地殻変動
 平松秀行・林 幹太・通山尚史
- P2-39 2011年霧島新燃岳の噴火に伴って発生した
 火山性微動の時空間変化
 中元真美・松本 聡・山中佳子・清水 洋・
 中道治久・市原美恵・及川 純
- P2-40 InSAR 時系列解析を用いたNyamuagira 火山
 地域における地殻変動
 安藤 忍
- P2-41 1mメッシュDEMデータから求めた桜島昭
 和火口の3次元形状
 小枝智幸・高橋冬樹・横山博文・野田信幸
- P2-42 伊豆大島の地殻変動にみられる短周期変動
 について
 高山博之・山本哲也・鬼澤真也
- 緊急学術セッション・ポスター**
- UP-01 御嶽山2014年9月27日噴火の推移と今後
 の展開
 中田節也・前野 深・金子隆之
- UP-02 御嶽山2014年9月27日噴火による降灰分布
 御嶽山降灰合同調査班
- UP-03 2014年9月27日御嶽山噴火に伴う降灰予
 報の検証
 新堀敏基・橋本明弘・石井憲介・佐藤英一・
 福井敬一・林 洋介・林 勇太・菅井 明・
 長谷川嘉彦
- UP-04 Kaバンドドップラーレーダによる火山碎屑
 物の検出について
 真木雅之・前坂 剛・棚田俊収
- UP-05 御嶽山2014年9月27日水蒸気噴火の噴出
 量推定
 宝田晋治・及川輝樹・古川竜太・星住英夫・
 下司信夫・伊藤順一・宮城磯治
- UP-06 御嶽山, 2014年噴火における9月28日以後
 の噴出量解析
 田島靖久・安江健一・及川輝樹
- UP-07 御嶽山2014年噴火および1979年噴火の噴
 出量
 前野 深・中田節也・金子隆之
- UP-08 御岳火山2014年噴火:ヘリコプターからの
 噴火状況の観察
 金子隆之・前野 深・中田節也
- UP-09 2014年御嶽山噴火後に実施した機上観測結
 果(速報)
 安藤 忍・藤原善明
- UP-10 御嶽山, 2014年9月噴火の火口及び火砕流
 の分布
 中野 俊・及川輝樹・山崎誠子・川辺禎久
- UP-11 用語「火砕流」を考える
 夫島一治(講演取消)
- UP-12 御嶽火山2014年9月噴火で発生したごく小
 規模な火口噴出型泥流
 岸本博志・藤田浩司・千葉達朗・荒井健一・
 佐々木寿
- UP-13 御嶽山2014年9月水蒸気噴火火山灰の物質
 科学的特徴
 井村 匠・南 裕介・高橋亮平・今井 亮・
 大場 司・林信太郎
- UP-14 御嶽火山2014年9月噴出物の硫黄同位体比
 の特徴
 池端 慶・丸岡照幸・千田康介
- UP-15 御嶽山2014年9月噴火の火山灰粒子
 宮城磯治・下司信夫・濱崎聡志・東宮昭彦
- UP-16 御嶽山の地下でなにが起きていたのか?—
 御嶽山2014年水蒸気噴火のメカニズム—
 谷口宏充・植木貞人
- UP-17 高周波地震動の空間分布から推定した御嶽
 山噴火前後の火山性微動の震動源
 小木曾仁
- UP-18 御嶽山2014年水蒸気噴火の空振解析結果
 市原美恵・西田 究・常松佳恵
- UP-19 2014年御嶽山噴火前後の傾斜変動と浅部圧
 力源

- 高木朗充・山本哲也・横山博文・中橋正樹・加藤幸司
- UP-20 2014 年御嶽山噴火に伴う Hi-net/F-net 波形記録や PALSAR2/InSAR 解析
棚田俊收・上田英樹・小澤 拓・汐見勝彦・松澤孝紀・松本拓己
- UP-21 御嶽山 2014 年噴火前後の雑微動相互相関関数解析 (序報)
西村太志
- UP-22 2014 年御嶽山噴火に伴う地震活動および地震波の解析結果序報
前田裕太・寺川寿子・加藤愛太郎・山中佳子・古本宗充・山岡耕春・堀川信一郎・松廣健太郎・奥田 隆
- UP-23 2014 年御嶽山水蒸気爆発;過熱水ジェットの危機的噴出
浜口博之・中道治久
- UP-24 御嶽火山 2014 年 9 月噴火後の噴煙放熱量推移
寺田暁彦
- UP-25 口永良部島火山山頂部の GPS による地殻変動観測と噴気・地中温度観測
斎藤英二・松島喜雄・井口正人